



みんなで支える

認知症



認知症カフェ「オレンジカフェぱらむ」のクリスマス会の様子。認知症カフェは、認知症の人やその家族、地域の人たちがお茶やコーヒーを飲みながら気軽に交流したり、相談事、悩み事などを話し合ったりする場所です。=関連記事2面=
☎地域包括ケア推進課(☎025-226-1281)

目次) CONTENTS

特集

2・3 みんなで支える認知症

4 にいがたCITY NOW

- 新潟開港150周年記念宝くじを発売
- 除雪状況を市ホームページで公開
- 市報にいがた読者アンケート
- 新潟アサヒアレックスアリーナ5周年イベント
- 福祉バス4~8月の利用を募集

5 連載 シニア通信・歴史探訪 おでかけナビ

他3ページは区役所だより「情報ひろば」は別冊で発行しています



新潟市長 中原 八一

「まち」を皆さんと一緒に
くっつけていきたいと思えます。

まち全体で認知症の人とその家族を支え、住み慣れた地域で笑顔で暮らせるような「誰もが安心して暮らし続けられる支え合いの輪を広げていきましょう。」

認知症は早期の発見や治療で進行を遅らせることも可能です。認知症を正しく理解し、日頃から予防に努めていきましょう。また、認知症の人やその家族を温かく見守るなど「お互いさま」の気持ちで

「誰かのこと」ではなく「自分のこと」として認知症について考えることが大切です。認知症は誰もがなり得るもので、自分や家族、友人が発症することも決して珍しいことではありません。だからこそ、

「誰かのこと」ではなく「自分のこと」として



5人に1人が認知症
年には、高齢者の約
以上になる2025
団塊の世代が75歳

